

「中国地方整備局事業評価監視委員会」議事要旨

件名	平成21年度 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会
日時	平成21年6月24日(水) 16:30~18:00
場所	広島市中区上八丁堀6-30 中国地方整備局 合同庁舎2号館 8階会議室
出席者	◆委員(敬称略、順不同) 道上 正規(委員長)、千葉 喬三(副委員長)、村田 秀一、内田 和子 鎌倉 秀章、作野 広和、藤原 章正、山田 知子 ◆整備局 局長、副局長(2名)、企画部長、道路部長 他
配布資料	■平成21年度 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会 議事次第 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会 配席表 中国地方整備局事業評価監視委員会規則 中国地方整備局事業評価監視委員会運営要領 ■資料一覧表 資料-1 中国地方整備局事業評価監視委員会名簿 資料-2 平成21年度 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会審議一覧表 資料-3 平成21年度 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会対象事業位置図 資料-4 道路関係の評価項目調書
議事要旨	1. 開 会 2. 評価対象事業の審議 以下のとおり、事業評価対象2事業を審議した。 ◇道路事業 再評価対象事業 : 一般国道185号 ^{あきつ} 安芸津バイパス 一般国道54号 ^{みそや} 三刀屋拡幅 ○経緯及び結果 別紙-1のとおり

平成21年度 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会の経緯及び結果

1. 審議の経緯

平成21年6月24日に開催した平成21年度第1回中国地方整備局事業評価監視委員会において、次の事業について審議を行った。

◇道路事業

再評価対象事業 : 一般国道185号 ^{あきつ}安芸津バイパス
一般国道54号 ^{みとや}三刀屋拡幅

2. 審議の結果

事業者から各事業の概要、検討内容等について説明を受け、審議した結果、再評価対象の2事業については「事業継続することが妥当」であると意見集約した。

なお、審議過程において、以下の議論があった。

●事業評価対象事業

◇道路事業

○一般国道185号 ^{あきつ}安芸津バイパス

- ・工法見直し等によるコスト縮減と、交通量等に合わせた道路構造の見直しについては妥当である。
- ・安芸津バイパスが地域から期待される役割として、これまでの3便益に限らない、幅広い視点からの事業効果を検討しているが、着目点は妥当である。
- ・安芸津バイパス整備後の現道の整備についても検討すべきである。

○一般国道54号 ^{みとや}三刀屋拡幅

- ・工法見直しによるコスト縮減と、交通量等に合わせた道路構造の見直しについては妥当である。
- ・三刀屋拡幅が地域から期待される役割として、これまでの3便益に限らない、幅広い視点からの事業効果の検討について、着目点は妥当である。

◇全般

- ・これまでの3便益だけで評価するのではなく、その他の効果等を踏まえた総合的な評価を行うべきである。
- ・個別の事業毎の評価だけではなく、ネットワークとしての評価についても検討すべきである。
- ・これまでの3便益以外の便益（道路の役割）について、定量化が可能なものについて精度の向上に努めるとともに、定量化がしにくいものについても、数値化できるように検討すべきである。

以上